2024年

3月16日㊏

北陸新幹線「第二の開業」いしかわ県内

全線開業

W7系

ぐっと身近に、もっと便利に。

北陸新幹線県内全線開業にむけた
取り組み・イベント情報はこちら⟶

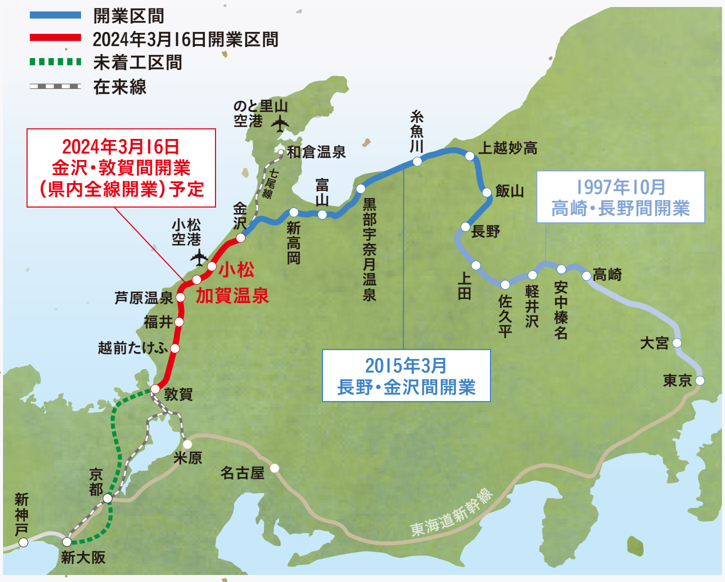
石川県企画振興部 開業企画課

X(旧Twitter)　Instagram　Facebook　ホームページ

「第二の開業」が、石川県の未来を切り拓く。

北陸新幹線は、東京・大阪間を結ぶ路線として、1997年に高崎・長野間が開業(東京・高崎間は上越新幹線と共用)し、2015年3月には長野・金沢間が開業しました。
2024年3月16日には石川県にとって「第二の開業」となる金沢・敦賀間の開業が予定されており、ついに県内全線が開業します。
金沢開業時には首都圏との移動時間が短くなることで、人々の交流が増え石川県内の観光・ビジネスがさかんになりました。
金沢・敦賀間の開業では、北陸三県が1時間圏内となるほか、大阪や名古屋との時間距離が短くなることで、更なる交流人口の拡大が期待されています。

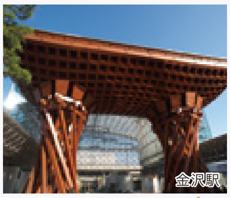
	[開業前]	[開業後]
金沢↔大阪	2時間31分 →	2時間09分
金沢↔名古屋	2時間25分 →	2時間09分



白山

九谷焼

兼六園


金沢駅

あばれ祭り(能登)

白米の千枚田(能登)

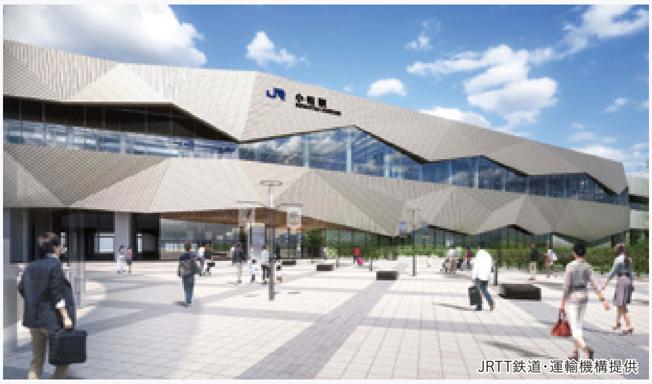
—— わたしたちの暮らしを豊かにする新しい2つの駅。——

加賀温泉 加賀の自然と歴史、文化をみせる駅

JRTT鉄道・運輸機構提供

温泉郷の風情と城下町の歴史を感じさせる駅。日本海と霊峰白山に囲まれた加賀は、「加賀温泉郷」と言われる山代、山中、片山津や粟津(小松市)の4つの温泉地がある自然豊かなまちです。そこで暮らしてきた人々が育んだ歴史と文化の多様さを体感できます。

小 松 ふるさとの伝統を未来へつなぐターミナル


JRTT鉄道・運輸機構提供

白山の雄大な山並みと未来を感じるターミナル。小松は製造業がさかんで、未来へと発展し続ける産業が多く存在するものづくりのまちです。また、日本海側の拠点空港である小松空港があり、世界とグローバルに交流する拠点となっています。

敦賀 ↔ 小松・加賀温泉 ↔ 東京

敦賀 ↔ 小松・加賀温泉：直通23往復
- かがやき　2往復
- はくたか　5往復
- つるぎ　16往復

小松・加賀温泉 ↔ 東京：直通7往復
- かがやき　2往復
- はくたか　5往復